



広報

市民の願いがかなう南九州のリーディングシティ
Miyakonojo City Public Relations, Miyazaki



新 城

8

August 2014
[Vol.104]

特集 誕生！ 都城市PRロゴ

その他の特集

- ◆新副市長就任 ◆みどりと景観のまちづくり ◆地域包括支援センター
- ◆健康づくり計画21 ◆がん検診 ◆都城圏域の高等教育機関の学生募集情報 ほか

誕生！ 都城市PRROJ

都城

2014

作品に込められた思い

今春、初めての都城。肌寒い季節のはずが燦々と輝く太陽、澄んだ空気、遠くまで続く空、清らかな水、誇らしげにそびえる高千穂峰、文化レベルの高い街並、心ある人々。

悠久の歴史のなか、高千穂の裾野、霧島と豊かな自然にまもられる都城には、日本の神話のはじまりの頃から人が暮らし、綿々と受け継がれてきた国づくりの誇りと記憶を感じました。

その印象を以て、この書「都城」には、「風光り、水澄む、悠久の都城」をイメージしました。

書を生み出すのは私の仕事です。次に都城市の皆様が、この書を使い、全国、世界、そして未来に向けて、次の何かにつなげて頂けることを楽しみにしています。

高千穂峰のように、未永く皆様と共に有ってほしいと心から願っています。

12月からの都城島津邸における展覧会では現在、都城とコラボレーションした新作の制作をひとつずつ丁寧に続けています。こちらこそぜひ、楽しみにしてください。

紫舟

平成28年1月に新市誕生10周年を迎えるのに先立ち、「都城市」の名前をこれまで以上に、対外的にPRしようと、著名な書家「紫舟」さんに制作を依頼していたPRロゴが、このほど完成しました。

今回の特集では、7月24日に総合文化ホールで行ったPRロゴ発表式典の様と、マーケティングコンサルタントの西川りゅうじんさんを招いて開催したトークセッションについて紹介します。

◎問い合わせ 23-12-115
総合政策課

PRロゴの役割

「都城市」を全国の人に知ってもらうことで、観光や企業誘致の面で有利に働き、都城産のものが販売しやすくなるなど、さまざまな効果を及ぼすことができます。

今後、市では、PRロゴをパンフレットやポスターで活用するなど効果的な方法で、「都城」を対外的に知ってもらうための取り組みを進めていきます。

PRロゴに込められた思い

紫舟さんは、PRロゴの制作に当たり、文化や歴史、街並みなどから本市を「風光り、水澄む、悠

久の都」とイメージしました。式典では「誕生したPRロゴをさまざまな方法で活用して、市民の皆さんが誇りに思う霧島山のように、長く愛されることを期待します」と、PRロゴに込めた思いを話していました。

パフォーマンス「都城の誇り」

今回のPRロゴ発表式典では、紫舟さんが書「都城の誇り」の制作パフォーマンスを披露。

津軽三味線石井流家元の石井秀彦さん(安久町)の力強い演奏に合わせて、紫舟さんが感性あふれる表現で作品を書き上げると、会場からは盛大な拍手が沸き起こりました。

都城PRアドバイザーを委嘱

PRロゴの誕生に合わせ、市では、紫舟さんと西川りゅうじんさんに都城PRアドバイザーを委嘱。これまでの経験や知識を生かして、今後の市のPR事業への協力を依頼しました。



都城の宝と魅力の生かし方

「都城が勝ち残る方法とは」発表式典に合わせて開催したトークセッションでは、PRロゴの活用方法などについて、制作者の紫舟さんに加え、マーケティングコンサルタントの西川りゅうじんさんと、池田市長が熱く意見を交わしました。

●PRの必要性

今後、人口が減少し、国内経済規模が縮小していきます。そのような状況の下、都城が勝ち残っていくためには、積極的なPRが必要で、企業が持っているロゴも、繰り返し使われたことで、私たちは、そのロゴを見るだけで、どの企業のものかと分かります。

今回誕生した「PRロゴ」や、みやこんじょ大使「ぼんちくん」を繰り返し活用することで、「都城」の認知度は高まります。

●都城が勝ち残る方法

都城にはたくさん「良いもの」があります。例えば、都城は牛肉と豚肉、鶏肉の産出額が全国1位であり、焼酎の出荷額日本一の企業もあります。

しかし、市民の皆さんは、それが「当たり前」でその価値に気付いていない場合があります。

都城が生き残っていくためには、まず、市民の皆さんに都城のことを再認識してもらい、愛着を持ってもらうことが重要です。



そして、市民の皆さんと市が一体となって、市の「魅力」を発信していくことが求められています。

プロフィール

●紫舟さん(書家)

「書」を中心に、書画や立体造形、インタラクティブアートなど幅広く手掛け、日本の思想や伝統文化を、全く新しい表現で世界に発信。伊勢神宮第62回式年遷宮「祝御遷宮」などを手掛けました。

●西川りゅうじんさん

(マーケティングコンサルタント)
日本全国で、産業と地域の元氣化に手腕を発揮。「ウォークマン」や「六本木ヒルズ」、奈良県の「せんとかん」などの仕掛人として知られ、国の各種委員も歴任しています。

野村副市長（総括担当）は6月30日をもって退任

児玉副市長は 事業担当から総括担当へ



総括担当副市長 児玉 宏紀

プロフィール

熊本大学卒業。昭和50年7月宮崎県庁に入庁。平成22年4月県土整備部長。24年3月退職。25年4月本市副市長（事業担当）就任。
※宮崎市佐土原町出身



事業担当副市長 岩崎 透

プロフィール

熊本大学卒業。昭和52年5月都城市役所に入庁。平成22年4月企画部長。24年3月退職。24年4月都城市社会福祉協議会本所長。
※甲斐元町出身

■市民の皆さんへ

7月から総括担当副市長を拝命いたしました。

市民生活を取り巻く環境が大きく様変わりする中、情勢を的確にとらえ、将来を見据えた着実な行政運営が求められています。

今後も引き続き、国や県とのパイプを最大限に生かし、池田市長の目指す「笑顔あふれるまち」スマイルシティ都城」の実現に向けて全力で取り組んで参ります。

■市民の皆さんへ

このたび、事業担当副市長を拝命いたしました。光栄であると同時に、その重責に身の引き締まる思いです。

地方への権限移譲とともに、行政に対する需要は、近年ますます複雑かつ多様化しています。

35年間培った市役所経験を最大限に生かし、池田市長の下で、市民の皆様のご期待にお応えできるよう全力で取り組んで参ります。

岩崎副市長が新たに就任

みどりと景観のまちなみづくり

市では、本市が持つ自然や歴史に培われた魅力を高めていくための取り組みを進めています。

◎問い合わせ

都市計画課 ☎23-12762

まずは身近なところから みんなで取り組みましょう

みんなが景観づくりの主役

景観は、市民や事業者、行政などの関わりの中で育まれます。みんなが主役の景観づくりに、積極的に取り組ましましょう。

美しい環境を保つ

美しい景観をつくるため、屋外の不要品を片付けたり、樹木や草花を植えましょう。

調和のとれた「まちなみ」をつくる

家屋や工場、店舗など、周辺の「まちなみ」との調和に配慮しましょう。

景観資源を生かす

地域のシンボルとなっている神社や石垣、樹木や祭りなどは、伝

統や歴史との結び付きが深く、地域の魅力を高める景観資源です。魅力あるまちづくりに景観資源を生かしましょう。

4月1日から景観条例の届出内容が変わりました

景観法の定めにより、次に該当する場合は行為着手の30日前までに届け出が必要です。詳しくは、市のホームページで確認ください。

届出対象となる規模

	市街地区域以外の地域 (自然・田園区域)	市街地区域 (旧都城市の用途地域)
建築物の建築など	高さ10m以上または延床面積500㎡以上	高さ12m以上または延床面積1,000㎡以上
工作物の建設など	高さ6m以上（建築物と一体となつて設置される場合については高さ12m以上）	
開発行為	開発区域面積1,000㎡以上	
屋外における物件の堆積	堆積を行う区域の敷地面積が500㎡以上かつ堆積高さが1.5mを超えるもの かつ堆積期間が6カ月を超えるもの	

地域包括支援センターが あなたの支えになります

地域包括支援センターは、住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるように、介護や福祉、健康、医療など、さまざまな面から高齢者やその家族を支えています。これからも、高齢者の皆さんの生活をサポートしていきますので、気軽に相談ください。

◎ 問い合わせ 介護保険課 ☎23-3184

専門の職員が相談に応じます

市では、市内を7つの圏域に分け、それぞれの圏域に地域包括支援センターを設置しています。

同センターでは、保健師や社会福祉士、主任介護支援専門員、介護予防事業担当職員を配置して、

高齢者の支援を行っています。それぞれが、専門分野のみの仕事を行うのではなく、互いに連携を取りながら「チーム」として、高齢者やその家族を総合的に支えています。

介護予防を推進します

同センターでは、地域の人たちが集まる場所へ出向いて、血圧測定や健康体操、頭の体操などを行い、皆さんの健康づくりを支援しています。いつまでも元気で暮らせるように、気軽に参加ください。

高齢者の権利を守ります

高齢者が安心して生き生きと暮らすため、高齢者の人権や財産権など、さまざまな権利を守ります。また、成年後見制度の紹介や高齢者虐待の早期発見に努め、悪質な訪問販売による被害などの防止にも努めています。

適切なサービスの提供を支援します

適切なサービスを提供するため、仲介的な役割を担っているケアマネジャーに、助言や支援を行っています。また、医療機関を含めた地域の関係機関とのネットワーク作りを力を入れています。



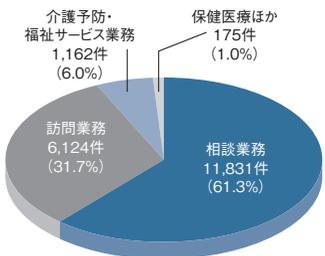
さまざまな相談を受け付けます
平成26年7月1日現在、本市の65歳以上の人口は46,989人、高齢化率は27.7%です。今後、高齢化はますます進行すると見込まれています。

同センターでは、総合相談窓口として、高齢者をはじめ、その家族や近所に住んでいる人からの相談にも応じています。介護や福祉、健康、医療に関する相談に加え、内容に応じて、関係機関などと連携し、必要なサービスや利用可能な制度の活用を支援し、「チーム」で、問題の解決に努めます。

また、相談を受け付けるだけではなく、高齢者の所在や生活状況の把握や見守りのため、地域を巡回訪問しています。自宅を訪問した際は、気軽に相談ください。

市内の 地域包括支援センター	
姫城・中郷地区地域包括支援センター	上町17街区20号 ☎26-8339
妻ヶ丘・小松原地区地域包括支援センター	平江町2街区13号 ☎23-9712
五十市・横市地区地域包括支援センター	久保原町10街区20号 ☎57-6767
祝吉・沖水地区地域包括支援センター	祝吉町5055番地5 ミラ・クレイン102号 ☎26-4212
志和池・庄内・西岳地区 地域包括支援センター	庄内町8160番地3 ☎45-4180
山之口・高城地区地域包括支援センター	山之口町花木2005番地（山之口総合支所内）☎29-1682
山田・高崎地区地域包括支援センター	高崎町大牟田1150番地1（高崎総合支所内）☎45-8411

地域包括支援センターの業務実績
(平成25年度)



健康づくりはあなたが主役

『みやこのじょう健康づくり計画21』を定めました

市では、市民の皆さんと一緒に健康づくりに取り組むために、みやこのじょう健康づくり計画21（第2次）を策定しました。今回は、その概要をお知らせします。

◎問い合わせ

健康課 ☎23-2765

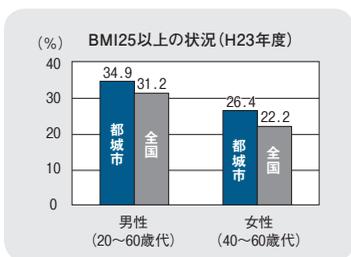
計画の概要

生活習慣の変化や高齢化の影響で、私たちの生活は大きく変化しました。本市においても、生活習慣病の人や寝たきりの高齢者の増加に伴い、医療費や介護給付費の増加が続いています。そこで市では「子どもから高齢者まで全ての人が健康で安心して暮らせるまち」を目指し、栄養や食生活、運動などの10分野で、次の目標を設定しました。

全ての人が生きがいを感じ、安心して暮らせるまちにしたいためには、一人一人が健康に対する意識を高めることが大切です。まずは、生活習慣や生活環境を見直すなど、できることから始めてみませんか。

栄養・食生活

本市は、肥満傾向の人が多く、生活習慣病予備群と呼ばれる人の割合が、県内でも上位となっています。このため幼少期からの食生活や運動習慣に着目し、生活習慣の改善を目指します。



BMIとは、肥満度を表す数値です。
BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

身体活動・運動

いつもより、10分余計に体を動かすだけで、日常的に介護などを必要とせず、自立した生活ができる「健康寿命」を伸ばすことができます。このため、運動習慣者の割合の増加を目指します。

休養・こころ

こころの健康について、正しい知識の普及と周囲のサポート体制の充実に努めます。

たばこ

禁煙することによる健康の改善効果は明らかです。このため、禁煙対策の推進に取り組みます。

アルコール

飲酒の健康影響や「適量の飲酒」などの情報の提供に努めます。

歯の健康

歯の健康は、食べる喜びや話す楽しみを保つためにも重要です。80歳で20人以上の歯を保つ、「8020運動」を推進します。

糖尿病

糖尿病患者数は、増加傾向にあります。健診を受けることで自分の健康状態を知り、生活習慣の改善

善に取り組むことが大切です。このため、糖尿病予備群の増加抑制に努めます。

循環器疾患

脳血管疾患と心疾患を含む循環器疾患は、死亡原因の約3割を占めることから、予防のため正しい知識の普及に努めます。

がん

日本人の3人に1人は、がんで亡くなっています。早期発見・早期治療のために、がん検診の受診率向上に努めます。

食事が育てる

健やかな体とこころ

子どもたちに正しい食生活の習慣を身に付けさせ、生涯にわたって健やかに、そして心豊かに過ごせるように食育推進に取り組みます。

次の世代へ食の大切さを伝える

食生活改善推進員
柿木原久子さん
(姫城町)



健康を維持する
には、「食」を見

直すことが不可欠で、体を作るには、小さいころからの食生活が大事。今の子どもたちは、部活動や塾などで食事が不規則になったり、ファストフードやコンビニで簡単に食事を済ませたりしています。家族そろって、会話を楽しみながら食事をする中で、コミュニケーションを取りながら健康も気遣うことができます。将来、子どもたちが元気に楽しく過ごすには、今の食事が大事。普段の食事から健康に気遣い、これからの都城を担ってほしいです。

病気を防ぐには予防が大事 がん検診を受けましょう



市では、次の5種類のがん検診を2月まで実施しています。

がんは、早期発見・早期治療で治る病気です。この機会に、がん検診を受けてみませんか。

◎問い合わせ

健康課 ☎23-2765

各検診の検査内容

胃がん検診

造影剤（バリウム）を溶かした溶液約100ccと、発泡剤を飲んで胃全体を撮影します。

乳がん検診

マンモグラフィ検査は、乳房を

装置に挟んで圧迫し、X線撮影を行います。この検査では、触診で見つからないような小さながんを見つけることができます。

視触診検査は、乳房の形の変化やくぼみの有無、皮膚の色を見ながら、乳房に触れて確認します。また、個別検診では、乳頭からの分泌を確認する検査も行われます。

子宮頸がん検診

子宮頸部を綿棒などで軽くこすり、細胞を採取します。子宮の頸部のただれやポリープなどと区別するため、必要な検査です。

大腸がん検診

採便容器を使い、2日分の便を採取して検査します。

肺がん検診

胸部のX線撮影を行う検査。65歳以上の人は、結核検診も兼ねて実施します。血の混じった痰や数日間続く頑固な咳は、肺がん・結核の両方に共通する症状です。

がんを防ぐための新12カ条

がんによる死亡数は、年々増加傾向にあります。国民の3人に1人はがんで亡くなると言われ、死亡数全体の約3割を占めています。

私たちの日常生活の中で、喫煙や飲酒、食事、身体活動など、がんが発症する要因に大きく影響していると言われています。

がんを防ぐための新12カ条

- 1条 たばこは吸わない
- 2条 他人のたばこの煙を吸わない
- 3条 お酒はほどほどに
- 4条 バランスのとれた食生活を
- 5条 塩辛い食品は控えめに
- 6条 野菜や果物は豊富に
- 7条 適度に運動
- 8条 適切な体重維持
- 9条 ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 10条 定期的ながん検診を
- 11条 身体の異常に気がついたら、すぐに受診を
- 12条 正しいがん情報を知ることから

受診期間・申込方法

受診期間 平成27年2月28日(出まで)

受診申込方法

集団検診 バス車内で受診。日時は各会場で指定されていますので、事前に健康課へ申し込みください。

個別検診 指定医療機関で受診。予約が必要ですので、事前に医療機関へ問い合わせください。

受診回数 集団検診もしくは個別検診のどちらかで、期間内に1回。

検診料の免除 75歳以上の人や生活保護世帯、市民税非課税世帯の人は無料で受診できます。詳しくは健康課へ問い合わせください。

その他 大腸がん検診の個別検診は、2月22日(日)までに指定医療機関で採便容器を受け取ってください。

検診の種類、対象者、検診料

胃がん	対象者	40歳以上
	検診料	集団検診 1,200円 個別検診 3,100円
子宮頸がん	対象者	20歳以上の和暦で奇数年生まれ
	検診料	集団検診・頸部のみ 1,000円 個別検診・頸部のみ 1,900円 ※頸部と体部の両方 2,700円
乳がん	対象者	40歳以上で和暦の奇数年生まれ
	検診料	集団検診 2,000円 個別検診 1,600円
大腸がん	対象者	40歳以上
	検診料	個別検診 1,200円
肺がん	対象者	40歳以上
	検診料	集団検診 無料

将来の夢

都城市・三股町内の大学、高専、専門・専修学校。

住み慣れた環境だからこそ、しっかりと勉強に集中することができます。

自宅から通える学校で、将来必要となる知識や技術を学び、夢をかなえてみませんか。

詳細については、各学校まで問い合わせください。 ☎問い合わせ 総合政策課 ☎23-2115

南九州大学都城キャンパス (立野町)

平成21年に開設された都城キャンパスには、園芸や造園、環境分野について学ぶ「環境園芸学科」、保育士や教員などを養成する「子ども教育学科」があります。学問だけでなく、ボランティアや課外活動など、地域と密接に関わり合いながら、ふるさとで学びを深めてみませんか。

●問い合わせ ☎21-2111

こんな人にオススメ!

- ◇自然が好き ◇花が好き ◇ガーデニングや景観づくりに興味がある ◇農業の可能性を探りたい ◇環境問題に関心がある ◇子どもが好き ◇先生になりたい ◇地域と関わり、地域の役に立ちたい

こんな資格が取得できます!

【環境園芸学科】

- ・高等学校教諭1種免許(理科・農業)

- ・中学校教諭第1種免許(理科)

- ・自然再生士補

- ・学芸員など

【子ども教育学科】

- ・保育士資格

- ・幼稚園教諭1種免許
- ・小学校教諭1種免許
- ・特別支援学校教諭1種免許など

地元での進学を応援!

都城地区入学金全額免除制度

都城地区の高等学校を卒業、または卒業見込みの人や、都城市民ならびに市民の子などが、都城キャンパスの学部・学科に入学した場合、入学金全額250,000円を免除します。

●募集人員

環境園芸学部 環境園芸学科
130人

インタビュー



安心して勉強に取り組めます!

人間発達学部
子ども教育学科3年
井料田 彩香さん
(泉ヶ丘高校出身)

子どもの教育を専門にした学部は県内でも少ないですが、将来は子どもに関わる仕事に就きたいと思い入学しました。現在、保育士と幼稚園教諭の免許取得を目指して勉強しています。

短大などでも免許の取得はできませんが、ここでは4年間じっくり時間をかけて学ぶことができ、ゼミにも1年生から配属されるので、早いうちからきめ細かな指導が受けられます。また、入学したら、全学年で構成する少人数のグループに分けられ、授業計画や勉強など先輩からサポートしてもらえるので、安心して学生生活を送ることができます。

南九州大学は先輩と後輩、先生との結び付きが深く、良好な関係を築くことができます。南九州大学に入って良かったです!

- 人間発達学部 子ども教育学科
80人
- 出願期間
- 【特待生推薦】
10月1日(水)～10日(金)
- 【推薦】
1期…11月1日(土)～7日(金)
- 【一般】
1期…27年1月13日(火)～28日(水)
- 【センター試験利用】
1期…27年1月13日(火)～30日(金)
- 【AO】8月1日(金)～27年2月27日(金)まで随時
- 【社会人】
1期…11月1日(土)～21日(金)

都城高専（吉尾町）

高専（高等専門学校）は、5年間の一貫教育。工学や建築学などの専門的な知識を、中学卒業後の早い段階から学ぶことができます。本科（5年間）を卒業すれば准学士、さらに専攻科（2年間）を修了すれば、大学と同じ学士の学位を取得できます。

また、本科卒業後に、国公立大学の3年生へ編入学することもできます。

◎問い合わせ ☎47-1134

こんな人にオススメ！

- ◇機械が好き
- ◇早いうちから専門的な知識を身に付けたい
- ◇日本のものづくりに貢献したい
- ◇技術者として社会の役に立ちたい

●募集人員

- 機械工学科 40人
- 電気情報工学科 40人
- 物質工学科 40人
- 建築工学科 40人
- 出願期間
- 【推薦】27年1月5日(月)～8日(木)
- 【学力】27年1月26日(月)～30日(金)

都城コアカレッジ（吉尾町）

●募集人員
情報デザイン科 30人
医療ビジネス科 20人(女性のみ)
介護福祉科 40人

●出願期間

- 【推薦】
- 第1回：10月1日(水)～17日(金)
- 【一般】
- 第1回：11月4日(火)～14日(金)
- 取得できる資格など
- ①情報デザイン科 基本情報技術者、ITパスポート試験など
- ②医療ビジネス科 医療秘書検定、医療事務技能審査試験など
- ③介護福祉科 介護福祉士、学習療法士1級など

◎問い合わせ ☎38-4811

都城デンタルコアカレッジ（吉尾町）

●募集人員

- 歯科衛生士科 30人(女性のみ)
- 出願期間
- 【推薦・特待生/一般・社会人】
- 第1回：10月1日(水)～17日(金)
- 取得できる資格など
- 歯科衛生士、医療事務技能審査試験など

◎問い合わせ ☎38-4812

看護系学校

医療機関が集まる都城圏域。将来の都城の医療を担う若者を募集します。

都城病院附属看護学校（祝吉町）

- 募集人員
看護専門課程看護学科 40人
- 出願期間
- 【推薦・社会人】
- 10月20日(月)～11月17日(月)
- 【一般】
- 12月15日(月)～27年1月22日(木)

◎問い合わせ ☎22-3690

都城看護専門学校（姫城町）

- 募集人員
准看護師科（医療高等課程）70人
看護師科（医療専門課程）50人
- 出願期間
- ①准看護師科
- 1次募集：10月6日(月)～31日(金)
- ②看護師科
- 1次募集：12月8日(月)～27日(土)

◎問い合わせ ☎22-0711

藤元メディカルシステム付属医療専門学校（三股町長田）

- 募集人員
看護学科 80人
助産学科 10人

●出願期間

- ①看護学科
- 【特別（推薦・社会人1期）】
- 10月14日(火)～24日(金)
- 【特別（社会人2期）】
- 27年2月2日(月)～12日(木)
- 【一般】
- 1期：27年1月7日(水)～16日(金)
- ②助産学科
- 【推薦】10月14日(火)～24日(金)
- 【一般】27年1月7日(水)～16日(金)

◎問い合わせ

看護学科 ☎52-6921
助産学科 ☎51-1621

都城調理師高等専修学校（都島町）

- 募集人員
調理師科 昼間部 80人
夜間部 5人
- 出願期間
- 10月1日(水)～27年3月31日(火)
- 取得できる資格など
- 調理師、調理技術検定上級など

◎問い合わせ ☎22-4626

出願期間は複数回設定してあるところがあります。詳しくは、学校に直接お問い合わせください。



今夜は水道水で乾杯！

いつも飲むおいしい水

都城の水道水

本市の水道事業は、年間約1、800万立方メートルの水（東京ドーム15杯分）を、16万人以上の市民の皆さんに供給しています。地下水本来のおいしさを残すため消毒は最低限度とし、定期的に水質検査や水道管の洗浄などを行っています。

問い合わせ

都城水道局

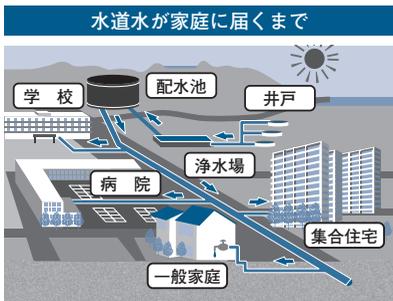
☎23-4510

都市の水道の水源

全国的にみると、河川やダムなど地表水を水源とする市町村がほとんどですが、本市の水道水の99%は地下水を水源としていて、約80本の井戸からくみ上げています。井戸の多くは、深層地下水と呼ばれる地下深くにある地層の水をくみ上げていて、深さが100メートルを超えるものもあります。

最低限度の消毒でおいしい水

本市の地下水は、雨水などが50年以上かけて固い岩盤の下まで浸透したものと考えられていて、地表面の影響を受けにくく、水質が安定しています。適度なミネラル分を含んだ地下水は、そのままでも安心して飲めますが、浄水場で



水道法の基準を満たす一定の塩素消毒を行い、安全な水道水として供給しています。

定期的な洗浄作業と水質検査

より安全でおいしい水を届けるため、定期的な水道管や配水池の洗浄作業を行っています。



水道管は、消火栓などから放水し、水の勢いで水道管の内側に付着した沈殿物などを除去します。そのほか、配水池も定期的な掃除に砂の除去などの清掃を行っています。

また、定期的な水質検査により、安全を確認しています。水質検査の結果は、市のホームページでも確認できます。

水道水を安定して届けるために

本市の水道事業は、昭和29年に開始して以来、今年で60年を迎えます。昭和40、50年代に作られた井戸、浄水場や配水池、水道管など各種水道施設の多くが老朽化し、更新時期を迎えています。

これらの更新に当たっては、東日本大震災などを教訓として、施設の耐震化を行うなど「安全かつ、強固で、持続可能な水道事業」に取り組んでいきます。

また、経費を抑え、将来の人口減少社会にも備えるために、コンパクトで効率的な水道施設に再編

する更新整備計画の策定にも取り組めます。

身近にある一番の宝

日本は、水道水を安全にそのまま飲む数少ない国のひとつで、97・6%の人が、水道水を利用しています。その中でも、自然の力でろ過された深層地下水を水源とする、安全でおいしい都城の水道水は、毎日口にする「身近な一番の宝」と言えます。

浄水場を見学してみませんか？

市民を対象に、施設見学を受け付けています。見学を希望する人は、事前に水道局工務課に申し込みください。

●見学時間

9:30～12:00、13:00～16:00

※土・日曜日、祝日、

年末年始を除く

☎ 水道局工務課

☎ 23-4270



一万城浄水場

上長飯霊地公園の 墓地利用者を募集します

上長飯霊地公園の墓地利用者を募集しています。申し込み順で区画が選べますので、希望の区画がある人は、早めに申し込みください。

◎問い合わせ
環境政策課 ☎23-2130

上長飯霊地公園の特徴

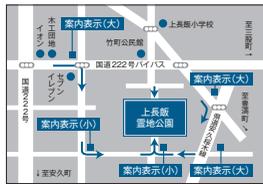
- 全管理型施設
周囲をフェンスで囲み、出入口を制限。門扉の開閉時間を定めることで、墓石へのいたずらなどの被害を防いでいます。
- 公園を併設
遊具のある公園を併設しています。また、利用者の休憩場所も設置しています。



●利用者に優しい施設
高齢者や障がいのある人の利用に配慮して、駐車場から墓地区画まで段差のないつくりになっています。また、施設内のトイレは、赤ちゃん連れや車いすの人も利用できます。

●環境に配慮した施設
施設内の

駐車場や雨水側溝は、浸透性のある材質でできていて、地下水の保全に配慮しています。



利用条件	
次の条件を全て満たす人	
①市内に居住している人	
②使用料と管理料を一括納入できる人	
使用料	400,000円 / 5㎡
管理料	15,000円 (5年分)
③墓碑などを3年以内に建立できる人	
施設の概要	
●場所	上長飯町283番
●総区画数	1,310区画
●区画面積	一区画5㎡
※一部10、15、20㎡の特別区画あり(平成29年度まで)	
●駐車場	57台
※うち障がい者用6台	
開放時間	
●3～9月	6時～18時
●10～2月	7時～17時
※お盆とお彼岸は、開放時間を延長します	

限りある水資源を守るため 合併処理浄化槽設置の費用を 一部補助します

河川の環境を守るためには、家庭からの排水をきれいに処理する必要があります。

そのため、市では公共下水道や農業集落排水への接続のほかに、合併処理浄化槽の設置を進めています。水環境保全のための取り組みに協力ください。

◎問い合わせ
下水道課 ☎23-5921
各総合支所建設課

補助の対象

個人住宅や店舗併用住宅(延べ床面積の2分の1以上が居住用に使用される建物)が対象です。

※建て売り住宅や別荘、共同住宅、寄宿舎および賃貸住宅は対象外

補助の要件

- ・市税を滞納していないこと
- ・県が指定する浄化槽設置者講習を受講していること
- ・公共下水道や農業集落排水処理区域外であること
- ・5～10人槽であること



補助金額

「くみ取り式または浄化槽からの改築の場合」

・5人槽	33万2,000円
・6～7人槽	41万4,000円
・8～10人槽	54万8,000円
【新築の場合】	一律 11万円

設置工事は指定工事店で

工事は、県浄化槽工事登録業者に依頼してください。指定工事店以外で工事を行うと補助が受けられませんので、注意してください。

浄化槽は適正な維持管理が必要です!

維持管理を適正に行わないと、悪臭が発生するなど、逆に生活環境を悪くする原因になります。本来の機能を十分に発揮するために、次の点検や検査を適正に行いましょう。

- ①保守点検 (微生物の管理、機器の点検・調査)
- ②清掃 (汚泥の処理、機器の清掃)
- ③法定検査※

※設置後3～8ヶ月の間に指定機関の水質検査、その後は年1回の定期検査が義務付けられています

ハッスルプレーに歓声沸く

高崎町どろんこバレーボール祭

地域の活性化と五穀豊穡を祈願する高崎町どろんこバレーボール祭が6月22日、高崎小学校南側の水田で開催されました。市内外から36チーム、約230人が出場。趣向を凝らしたコスチュームに身を包んだ選手らが、ボールを追い掛け、田んぼに飛び込むたびに観客から歓声が沸いていました。昨年に続き参加した瀬治山裕美さん（佐賀県小城市）は「泥に足を取られて大変でしたが、優勝できました。大好きな焼酎をもらったので打ち上げが楽しみです」と友人らと過ごす休日を楽しんでいました。



野球の楽しさ知って

キッズベースボールin高城

子どもたちに、野球の魅力や体を動かす楽しさを知ってもらうべく、野球教室「キッズベースボールin高城」が6月28日、高城運動公園野球場で行われました。市内の幼児から小学3年生までの約30人が参加。投球の動作を中心にした体の使い方や、運動時の水分補給の重要性などの指導を受けました。幾田貴大くん（高城小3年）は、「ノックした球を捕球する練習が楽しかった。投球や捕球のコツをたくさん教わったので、明日からの練習に生かしたいです」と汗を流していました。



にぎわい戻ったまちを懐かしむ

みやこんじょ七夕まつり

みやこんじょ七夕まつりが、7月4日〜6日、中心市街地周辺で開催されました。七夕まつりと各通り会との共催で行われた同イベントに多くの家族連れが来場。期間中は、子どもらの願い事を書いた短冊を結び付けた七夕飾りが会場を華やかに彩り、ステージイベントや通り会対抗のグループラリーなどが行われました。家族と訪れていた森山紀代美さん（梅北町）は「まちなかがにぎわっていた頃の七夕まつりを思い出しました。今日は、子どもと一緒に楽しめました」と笑顔で話していました。



まちなか活性化に向けて知恵出し合う

中心市街地子育て施設整備支援市民ワークショップ

「こんな施設になったらいいな」をテーマに、都城大丸跡地周辺を中心市街地活性化を市民の目線で検討する市民ワークショップが6月28日、ウエルネス交流プラザで開催されました。地域住民ら約70人が参加。担当者から中心市街地の歴史や現状、課題などの説明を受けた後、グループに分かれて「訪れたいと思うまちなかの姿」などについて検討しました。水間慶子さん（上町）は「私の住むまちのことだと思いましたが、いろいろな世代の人たちの意見が参考になった」と成果を確かめていました。



メダカが泳ぐ地域の触れ合いの場 メダカの学校放流会

NPO法人都城メダカの学校によるメダカの放流が6月14日、万ヶ塚駅周辺で行われました。同法人の会員や万ヶ塚保育園の園児、地域住民ら約1000人が参加。園児らは、放流に合わせて整備された山田さらら池に、会員が育てたクロメダカ約3,000匹を放流しました。クロメダカは、絶滅が心配されている貴重な生き物。永田勇作校長は「メダカが住みやすい環境を維持することはもちろん、整備した水辺の環境を、地域の触れ合いの場に育てていきたい」と意気込みを話していました。



都城について理解を深める 都城市民大学講座

50周年を迎えた都城市民大学講座の開講式が7月1日、中央公民館で開催されました。第1回目は、池田市長が「笑顔あふれるまち、都城を目指して」と題し、市政について講演。約1000人の市民が市政運営について学びました。津曲光子さん（早鈴町）は、「市政や地域社会とのつながりを持ちたい」と思い参加しました。今回は池田市長の話を直接聞くことができ、良い機会になりました」と、学びを深めていました。市民大学講座は、9月30日まで全12回にわたって開催されます。



子どもたちの熱き戦い ジュニアトライアスロン

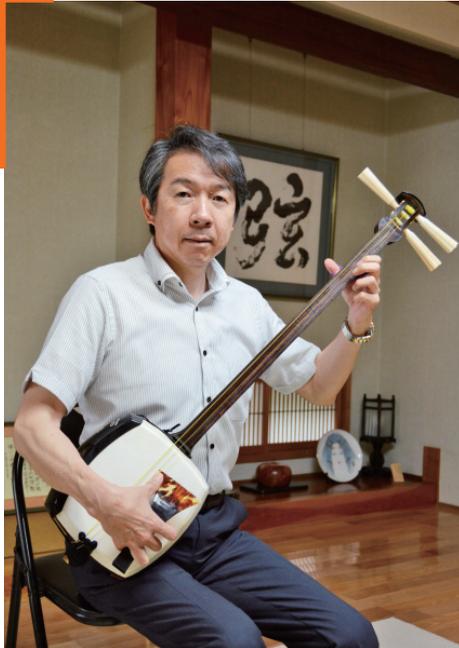
水泳や自転車、長距離走の3種目で順位を競う、第8回きりしまんちだジュニアトライアスロン大会が7月6日、観音池公園で開催されました。小・中学生の個人部とリレーの部、家族でタスキをつなぐ家族リレーの部に、県内外から約240人が参加。参加者らは、沿道からの声援を背に、順位を競い合いました。中学生の部で優勝した池田達郎さん（宮崎県高附属中2年）は、「自転車のコースが難しかったです。去年は2位だったので1位になってうれしい」と笑顔で汗を拭っていました。



熱気あふれる夏の始まり おかげ祭り

都城に夏の到来を告げるおかげ祭りが、7月8日に開催されました。その日の法被はっぴに身を包んだ既婚者けっこん者と呼ばれる踊り手らが、大灯籠おとこ山車などと共に、八坂神社から神社宮までを練り歩きました。沿道に詰めかけた人たちは、笛や太鼓の音色に合わせて手拍子を打ち、祭りを楽しんでいました。9日の本祭りは荒天のため中止となりましたが、実行委員長の山路修彦おさむらひさんは「多くの人の励ましの言葉に感謝している。来年は一回り成長した祭りをみせたい」と決意を新たにしていました。





人の風景

smiling faces of miyakonojo

心に響く伝統と進化する音色

津軽三味線石井流家元

石井 秀弦^{しゅうげん}さん

津 軽三味線発祥の地である青森県、五所川原市で5月に開催された、第26回津軽三味線全日本金木大会で、石井秀弦さん（安久町）が家元を務める津軽三味線石井流が、見事団体の部で優勝を果たしました。

石井さんは県内外の門下生5人と一緒に、6〜10人の少人数で演奏する団体の部に出場し、独自に編曲した「津軽じょんがら節曲弾き」を演奏。その技術の高さと曲本来の味わいを生かした編曲が評価され、16年ぶり、2回目の栄冠に輝きました。「今回演奏した曲は5年ほど前に編曲し、いつか披露したいと考えていた。演奏してみんなと喜びを分かち合うことができ、個人での優勝とは違った感動があった」と大会を振り返ります。

石井さんは、民謡や詩吟など文化芸能に造詣の深い父親の和郎さんの誘いで、16歳の時に津軽三味線に出会いました。初めて津軽三味線の生音を耳にしたとき、リズムミカルで迫力のある演奏に衝撃を受け、情熱的な津軽三味線の魅力に引き込まれた石井さん。宮崎での修業を経て、1992年に流派を創立。その後、10年ほど東京の津軽民謡の先生の下に毎月通つて

指導を受け、全国大会で優勝するまでになりました。

以来、津軽三味線の魅力を広く伝えるため、稽古に励む傍ら、尺八や琴などの和楽器をはじめ、ギターやドラムとの共演など、幅広く積極的に活動しています。

定期的な演奏会を開く一方で、6月には、長年の夢であった九州大会を本市で開催。九州各県から流派を超えた多くの演奏家が集まり、大会を盛り上げました。

今後も、津軽三味線の魅力を発信していきたいと話す石井さん。「津軽三味線本来の良さを伝えながら、若い世代にも興味を持ってもらえるように音を進化させた」と思いを話していました。



霧島七景



■矢岳高原から見る霧島連山

「矢岳高原から見る霧島連山が絶景」と話すのは、地域おこし協力隊の廣澤順也さんです。地域おこし協力隊は、都部部から山間部などに移り住み、課題解決に向けた手助けを行っています。廣澤さんは、プロのネイチャーカメラマン。約1年前に、神奈川県からえびの市に移住し、地域おこしに尽力する一方で、写真を通してえびの市の魅力を発信しています。「えびの市内で、いろいろな風景写真を撮っています。」



特に矢岳高原の景色は、季節や時間帯によって変化する様子が、はつきりしていて撮り

がいがあります」と話す廣澤さん。夜明けから日の出にかけての景色は特に気に入っていて、空が夜明けの深い青色から、太陽の光でオレンジ色に徐々に変わる頃、霧島連山に光が当たり、はつきりと見えてくる様子は、言葉では言い表せないと言います。

■えびのの魅力を発信

えびの市では、廣澤さんの撮影した写真を多くの人に見てもらい、活用してもらうためのサイト「EbiColors（えびのカラース）」を開設しました。

この美しい景色を、皆さんもぜひ一度見てください。

■ホームページアドレス

<http://www.city.ebino.lg.jp/ebicolors>



◎問い合わせ

えびの市企画課

☎0984-135-1111

※環霧島園地のイベント情報を、市ホームページで紹介しています



盆地生まれの元気をいただきます

1日の野菜摂取量は350g

夏野菜トマトのあっさりゼリー（10人分）

※1人分120kcal、塩分0g

トマトやレモンに含まれるビタミンAやビタミンCは、細胞の老化原因となる活性酸素の除去や免疫力の向上に作用します。また、ストレスを和らげ、夏バテ予防に効果的です。

ちょっとひと工夫

シロップの代わりに炭酸水を使うと、よりさわやかな味わいになります。また、好みのフルーツを使っても、彩りや食感などが楽しめます。

◎問い合わせ 健康課 ☎23-2765



【トマトゼリー】

トマト…2個 レモン汁…小さじ1 粉寒天…4g
水…250cc 砂糖…30g

【牛乳ゼリー】

牛乳…300cc 粉寒天…4g 水…200cc 砂糖…30g

【シロップ】 水…200cc 砂糖…120g レモン汁…1個分
ミカン（缶）…1缶 バナナ…2本

●作り方

【トマトゼリー】

- ①トマトは皮をむきミキサーにかけ、ピューレ状にしてレモン汁を加えて混ぜる
- ②鍋に寒天と水、砂糖を入れ煮溶かし、かき混ぜながら2分程度沸騰させる
- ③②に①を加えて混ぜ、器に入れて冷やし固める

【牛乳ゼリー】

- ①鍋に寒天と水、砂糖を入れて煮溶かし、牛乳を混ぜる
- ②器に①を入れ、冷やし固める

【シロップ】

- ①鍋に水と砂糖を入れ煮溶かし、冷めたらレモン汁を加える
- 【仕上げ】ゼリーとミカン、バナナを好みの大きさに切り、シロップと合わせて冷やし、器に盛り付ける



募集

ぼんちくん支援隊

市では、みやこんじょ大使「ぼんちくん」の着ぐるみを製作します。そこで、愛くるしいぼんちくんになりきり、本市を広くPRしてくれる元気な女性を募集します。

- **応募資格** 18歳以上の市民または都城市に通学・通勤する人で、身長が160センチ未満の女性
- **活動内容** 市内外で行うPRイベントなどへの出演
- **その他** 報酬や交通費など詳しくは、市ホームページで確認ください

申込 ホームページに掲載している応募用紙に必要事項を記入し、9月19日(金)までに総合政策課(〒885-18555)へ郵送、ファクス、メールまたは持参

☎ 23-21115 FAX 23-20006
 planning@city.miyakononjyo.yazaki.jp

行政改革推進会議委員の募集

市民の皆さんの意見を行政改革の推進に活用します。

- **対象・定員** 20歳以上の市内在住の人・若干名
- **委嘱期間** 10月から2年間
- **職務内容** 市が策定する行政改革大綱や、市が進める行政改革に関

する調査や審査および助言

申込 ホームページに掲載している委員申込書に必要事項を記入し、8月29日(金)までに総合政策課(〒885-18555)へ郵送、ファクス、メールまたは持参

☎ 23-21115 FAX 23-20006
 gyokaku@city.miyakononjyo.yazaki.jp

介護保険認定訪問調査員

- **対象・定員** 介護支援専門員または介護支援専門員の受験資格を有する人で、ワード初級程度のパソコン操作ができる人・1人
- **賞金** 月額16万8,000円
- **雇用** 健康保険、厚生年金に加入
- **勤務** 10月1日(水)から、月々金曜日の9時~16時 ※勤務中は、自家用車を使用(ガソリン代は賞金を含む)

申込 8月20日(水)までに、履歴書と資格証の写しを介護保険課

☎ 23-3191

体力テスト参加者

- **日時** 9月6日(土) 8時30分(受付)
- **場所** 早水公園体育文化センター
- **内容** 成年(20~64歳) 握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・20mシャトルラン・立ち幅跳び
- **高齢者** (65~79歳) 握力・上体起こし・長座体前屈・開眼片足立ち・10m障害物歩行・6分間歩行

申込 8月22日(金)までにスポーツ振興課 ☎ 23-19546

飯岳山登り

- **日時** 8月17日(日) 9時集合
- **場所** えびの高原エコミュージアムセンター
- **定員** 45人

※先着順、小学生以下は保護者同伴

- **参加費** 300円
- **準備するもの** 昼食、雨具、山歩きに適した服装

申込 みやこんじょジオパークガイドクラブ事務局 ☎ 33-11046

宮崎県市町村対抗駅伝競走大会

都城市代表選手選考会

- **対象** 市内に居住、勤務、通学する人
- **※** 出身者で市外に居住する人も可

● **日程** ①9月13日(土) ②11月15日(土)

● **場所** 都城運動公園陸上競技場

- **競技種目** 小学5・6年生(女子1キ、男子1・5キ)、中学生男子31キ、男子1・5キ、中学生男子31キ、高校生・39歳以下男子5キ、40歳代男子3キ、50歳以上男子3キ

● **締め切り** ①8月30日(土) ②11月1日(土)

申込 ホームページから申込用紙を取得し、メールで都城市陸協事務局 ☎ 26-45110 (18時以降)
 mac350@arrow.ocn.ne.jp

8月是人権啓発強調月間
人権について考える標語

人権の大切さを訴えかける標語を作ってみませんか。

●対象 小学生以上で、市内在住、または勤務・通学する人

☎📍 はがき、または生涯学習課や各総合支所、各地区公民館に置いてある応募用紙に必要事項を明記し、9月10日(水)までに生涯学習課(〒885-18555)へ郵送、ファクスまたは持参

☎23-9545 FAX25-1043

ミニジャズバンドみやざき企画提案競技

音楽を楽しむことを目的に、県内各地で音楽イベントを企画・運営する団体を募集します。

●参加資格 県内に本拠地を置くNPO法人、一般社団法人、一般財団法人または任意団体

●提出書類 企画提案書、出演者プロフィール、役員等一覧、法人登記簿謄本、県税納税証明書、定款、規約または寄付行為の写し、直近の決算報告書の写し

☎📍 提出書類を8月29日(金)までに、県文化文教科・国際課(〒880-8501 宮崎県橋通東2丁目10番1号)へ郵送(書留)または持参
県文化文教科・国際課

☎0985-2677117

催し

夏休み植物名前調べ会(無料)

都城盆地植物愛好会が、採取した植物の名前を一緒に調べます。

●日時 8月16日(土)、17日(日)

9時30分～16時

●場所 市立図書館1階ロビー

●対象 主に小・中学生

※植物は、必ず標本にしたものを持参

📍 図書館 ☎22-0239

ぐるっと霧島スタンプリー

霧島山周辺の観光施設を巡り、スタンプの個数に応じて、抽選で賞品が当たります。

●期間

【上期】10月14日(火)まで

※当日消印有効

【下期】10月15日(水)～平成27年3月2日(月) ※当日消印有効

📍 みやこんじょPR課

☎23-2615

ロビーコンサート

『バイオリンとピアノ』

●日時 8月21日(木) 12時20分～

●場所 市役所本館1階ロビー

●出演 プラス・ページュ

📍 文化振興財団 ☎23-7140

講座・教室

ゲートキーパー養成講座(無料)

悩んでいる人に気付き、声を掛け、話を聞いて必要な支援につなげるゲートキーパーを養成します。

●日時 9月1日(月)

13時30分～16時

●場所 市役所南別館4階

☎📍 8月26日(火)までに福祉課

☎23-2980

認知症家族支援プログラム(無料)

認知症の人を介護している家族を対象に、認知症の知識の普及や認知症に対する理解を深めてもらうためのプログラムを開催します。

●日時 8月23日(土)

13時～15時30分

●場所 総合社会福祉センター

●内容 若年性認知症について

☎📍 社会福祉協議会

☎25-2123

健康教室(無料)

●日時 8月22日(金) 15時～16時

●場所 三州病院(花繰町)

●定員 50人 ※要申し込み

●内容 生活習慣病と肝臓の話

☎📍 三州病院 ☎22-0230



講座・教室

ステップ運動教室（無料）

●日時 8月20日(水)
14時～15時30分

●場所 コミュニティセンター

●対象 40歳～74歳までの市民

※通院・治療中の人は、主治医に相談し、参加ください

●定員 30人

●準備するもの 運動のしやすい服装、飲料水

☎ 健康課 23-2765

都城地域雇用創造協議会主催

人材育成セミナー（無料）

【新商品開発成果発表セミナー】

昨年度開発した、4商品の取扱方法や販売方法などを紹介します。

●日時 8月26日(火) 14時～16時

●場所 五十市地区公民館

●定員 15社

【身だしなみ、たしなみ講座】

職場内外での身だしなみ、たしなみについて学びます。

●日時 8月28日(木) 13時～17時

●場所 総合文化ホール

●定員 10人 ※選考あり

【実務に役立つ弥生会計講座（7回）】

簿記3級以上でパソコンの基本操作ができる人を対象に、会計ソフト

弥生を使った会計処理を学びます。

●日時 9月4日(木)～12日(金) 9時～16時 ※土・日曜日を除く

●場所 都城地域高等職業訓練校

●定員 20人 ※選考あり

フードビジネス・コーディネータースキルアップ講座（18回）

総菜や調理済み食品である中食なかじゆに、地域の資源を活用した商品開発について学びます。

●日時 9月8日(月)～10月17日(金)
13時～16時30分

※日程は問い合わせください

●場所 総合文化ホールほか

●定員 25人 ※選考あり

☎ 都城地域雇用創造協議会

23-24412

平成26年度《後期》

親子のスポーツ教室

●日時 9月3日(水)～11月5日(水)
毎週水曜日 10時～12時

●場所 早水公園体育文化センター

●内容 体操、ボール運動、マット運動、トランポリンほか

●対象 市内在住で、今年度中に3歳または4歳になる子どもとその保護者

●定員 40組 ※申し込み順

●参加料 1組3,000円（保険料を含む。子どもが2人参加の場合

は4,000円）

※申し込み後にキャンセルした場合、参加料は返金できません

☎ 8月15日(金)までに、電話（9時～16時までの間）で都市体育協会 24-6454

コールセンター人材養成

コールオペレーターに必要な基礎技術を習得できます。

●日程 8月26日(火)～29日(金)
9時30分～16時30分

●場所 ヤマトコンタクトサービス(株)（中町1-7-1T産業ビル4階）

●受講料 1,000円

☎ 8月21日(木)までに宮崎県ソフトウェアセンター
0985-3015010

パン作り体験教室

●日時・内容

8/27(水) 10時～13時30分
ブルーベリーパン、和風ピザ

●場所 高城地域交流センター

「ハーキリーキッチンSAKURA」

●定員 12人
●費用 1回当たり2,500円
※材料費、軽食、飲み物代含む。エプロンを持参

☎ プロンを持参

☎ 高城地域交流センター
「ハーキリーキッチンSAKURA」

24-2088



子育て支援センター行事予定

◆都城市子育て支援センター ☎ 22-1659

8/20 (水) 10時～	マタニティーの会「妊娠中の栄養管理についての話」対象：妊婦 ※要申し込み
9/3 (水) 10時～	子育て講座「子どもの心の育ちに合った絵本の選び方」 ※要申し込み
9/8 (月) 10時～	いちごクラブ「ボディーペインティング」対象：2歳以上の親子
9/10 (水) 10時～	子育て広場「親子でお団子作りをしよう」場所：中郷地区公民館 ※要申し込み

◆山之口子育て支援センター ☎ 57-3298

8/22 (金) 10時30分～	高齢者施設慰問「おじいちゃん、おばあちゃんと遊ぼう」 場所：東岳荘
8/25 (月) 10時～	なかよし広場・すくすく教室 1歳児以上を対象に身長と体重を測定します
8/26 (火) 10時～	出前保育「はっかばか」 場所：山之口勤労福祉センター
9/2 (火) 10時30分～	公園で遊ぼう 場所：あじさい公園

◆山田子育て支援センター ☎ 64-3171

8/14 (木) 10時～	にこにこ教室 「コロコロサイコロパズルの仕上げ」
8/20 (水) 10時30分～	小さな音楽会 「聴いて歌って楽しもう」
9/4 (木) 10時～	身体測定 「子どもの成長を数字で知ろう」
9/11 (木) 10時～	にこにこ教室 「とび出すおもちゃ」
9/12 (金) 10時～	子どものためのおやつ作り 材料費：1世帯100円 ※託児有り・要申し込み

◆各子育て支援センター合同行事

9/17 (水) 10時～	子育て講演会「心理学から学ぶ子どもへのかかわり」 場所：南九州大学都城キャンパス ※託児有り・要申し込み
------------------	--

●日時 9月16日(火)・17日(水)・19日(金)・22日(月)・24日(水)・26日(金)

●都城高専・教養講座硬式テニス

☎ 23-20001

固 コミュニティセンター

8/28(木) 13時～15時	15人	5000円
締め切り：8/23(水)		
※エプロン、三角巾を持参		
アロマクラフト		
8/27(水) 10時～13時	20人	8000円
締め切り：8/22(金)		

●体によさしいスイーツ

●申し込み多数の場合は、抽選。

●場所 コミュニティセンター

●教室名・日時・定員・費用・締め切り

コミュニティセンター 指定管理者自主事業

シニア就職支援講座(無料)

☎ 47-13006 FAX 38-15508

固 kikaku@jimniryakonjo-nct.ac.jp

吉尾町473-1-1

城高専総務企画係(〒885-8567)

高生は連絡先、学校名、学年、保護者名を明記し、はがき、メールで都

☎ 0985-313775 FAX 0985-313776

固 0985-313775

「ビジネスパソコン・接遇マナー講習」

エクセルやワードの基本的操作

や、接遇マナーと面接を実践します。

●日程 9月2日(火)～18日(木)

※土・日曜日・祝日を除く12日間

●場所 都城地域高等職業訓練校

●対象 ハローワークに求職登録している55歳以上の入

●定員 15人

固 8月22日(金)までに、ハローワ



講座・教室

きらりネット都城主催

【きらり体験教室】

5人以上で開催。参加希望者多数の場合には抽選。冷暖房費は別途必要。

●教室名・日時・場所・費用・締め切り

健康体操 3B体操(4回)

毎週木曜日(9/4(木)~25(木))
10時~12時 庄内地区公民館
2,200円 締め切り:8/25(月)

申固 きらりネット都城

☎23-4080

相談

女性専門・不妊専門相談(無料)

●場所 都城保健所

【女性専門相談「スマイル」】

妊娠や出産、育児、避妊、乳がんなど女性の健康問題に関する相談

●日時 毎週木曜日

9時30分~15時30分

【不妊専門相談「ウイング」】

不妊治療の検査や費用、医療機関の情報など、不妊に関する相談

●日時 第2・4金曜日

9時30分~15時30分

●専用電話

☎090-8912-5331

※面談の場合は要予約

DV被害者の電話相談

女性ホットライン・くすのき

女性のさまざまな悩みに関する相談を受け付けています。

●電話相談 ☎36-00740

(毎週土曜日 14時~16時)

女性相談員や女性弁護士による

女性総合相談(無料)

●電話・面接相談

毎週月~金曜日 10時~16時

※面談の場合は要予約

◎こころの相談

8月19日(火) 14時~16時

◎法律相談

8月26日(火) 13時~16時

※専門相談の場合は要予約

●場所 男女共同参画センター1

(市役所本館2階)

●相談専用電話 ☎23-71157

都城市消費生活センター(無料)

契約や多重債務に関する相談

●電話・面接相談

毎週月~金曜日 9時~16時

●弁護士法律相談

8月22日(金) 13時~16時

※弁護士相談は事前の予約が必要

●場所 消費生活センター1

(市役所本館2階)

●相談専用電話 ☎23-71154

こころの健康相談(無料)

精神科の病気やこころの健康に関する問題に、不眠、抑うつ、過食・拒食、アルコール依存など、精神科の医師が相談に応じます。

●日時 8月21日(木)

13時30分~16時 ※要予約

●場所 都城保健所

申固 都城保健所 ☎23-4504

成年後見制度・相続などの相談(無料)

●日時 8月16日(土)

9時30分~17時

●場所 ウエルネス交流プラザ

●内容 相続や成年後見、判断能力低下後の財産管理の相談など

申固 テミス総合支援センター1

☎80-4295



お知らせ

各種検定試験

●場所 都城商工会議所

●検定種目・試験日・受験料・申込期間

販売士検定(2級)

10/1(木) 5,660円

8/15(金)~9/5(金)

珠算検定(1級~10級)

8/26(日) 840円~2,100円

8/18(月)~9/24(水)

申固 都城商工会議所

☎23-0001

お盆の市営墓地の墓参り

駐車場には限りがありますので、車での墓参りにはご注意ください。やむを得ず、車で東・西墓地に墓参りする人は、周辺道路の一方通行規制などを行いますので、警備員の指示に従ってください。

●北墓地臨時駐車場・利用時間

8月13日(水) 5時～20時

【食肉センター駐車場】

8月15日(金) 13時30分～20時

📍環境政策課 ☎23-2130

胃がん・乳がん検診

事前に電話で申し込みください。定員になり次第締め切ります。

【胃がん検診】

●対象 40歳以上の市民

●日程・場所

9/5(金)	高城農村環境改善センター
9/6(土)	高崎福祉保健センター
9/8(月)	西岳地区公民館
9/9(火)	高崎福祉保健センター
9/18(水)	高城生涯学習センター

●受付時間

8時～11時

●検診料

1,200円

※75歳以上の人、生活保護世帯や市民税非課税世帯に属する人は、保険証や証明書、市が発行する各種検診自己負担金免除通知書を提示

すれば検診料が免除されます

📍健康課 ☎23-2765

高崎大牟田新田土地区画整理事業区域内の保留地公売

次の保留地公売の価格を見直ししました。

●保留地の画地番号・地目(面積)・価格

3街区保2号	宅地(514・96平方 [㎡])	593万円
3街区保5号	宅地(429・41平方 [㎡])	494万円
7街区保2号	宅地(312・55平方 [㎡])	344万円
7街区保3号	宅地(348・60平方 [㎡])	391万円
7街区保4号	宅地(312・61平方 [㎡])	344万円
10街区保1号	宅地(307・64平方 [㎡])	373万円
26街区保1号	宅地(369・31平方 [㎡])	447万円
41街区保2号	宅地(301・67平方 [㎡])	359万円

●申込資格 次のいづれかに該当する人は、申し込みできます

- ・未成年者
- ・市税を滞納している人
- ・成年被後見人または、被補人、破産者が復権を得ない人
- ・売買契約の締結日から60日以内に全額を支払えない人
- ・暴力団関係者
- ・施行者が不相当と認めた人

●その他 申込方法など詳しい内容については、問い合わせください

📍高崎総合支所建設課 ☎62-1111

障がい者(児)の各種手当

●手当ての種類・対象

- ①特別障がい者手当(20歳以上で重度の障がいがあるか、それと同程度以上の状態にある人)
- ②障がい児福祉手当(20歳未満で重度の障がいがある人)
- ③特別児童扶養手当(20歳未満で中度以上の障がいがある児童を扶養している父母または養育者)

※これらの手当は在宅の人が対象です。対象要件についての質問や、現在手当受給者で、入院または施設入所した人は、福祉課まで連絡ください

📍福祉課 ☎23-2980

障がい者(児)各種手当現況届

特別児童扶養手当、特別障がい者手当、障がい児福祉手当、経過的福祉手当を受給中の人は、8月18日(月)～26日(火)の期間に所得現況届を提出してください。受給者へのお知らせが届いていない人は、福祉課へ連絡してください。

📍福祉課 ☎23-2980



お知らせ

骨粗しょう症検診

● **日程** 9月1日(月)～12月10日(水)
 ※毎週月・水・金曜日・祝日を除く

● **受付時間** 14時～14時15分

● **定員** 各日20人

※申込順。定員になり次第締め切ります

● **内容** 問診、骨密度測定検査、医師による結果説明

● **対象** 平成27年3月31日までに40、45、50、55、60、65、70歳になる女性。ただし、現在治療中の人や人間ドックなどで同等の検診を受診した人、受診予定の人は対象外です

● **検診料** 400円

※75歳以上の人、生活保護世帯や市民税非課税世帯に属する人は、保険証や証明書、市が発行する各種検診自己負担金免除通知書を提示すれば検診料が免除されます

● **申込** 健康課 ☎23-2765

都市計画(案)に関する説明会

土地利用誘導ガイドラインに基づく次の都市計画(案)について説明会を開催します。

・都城広域都市計画用途地域の決定・変更(案)

・都城広域都市計画特定用途制限地域の決定(案)

● **日程・場所**
 8/11(月) 高城生涯学習センター
 8/12(火) 沖水地区公民館
 8/18(月) 五十市地区公民館
 8/19(火) 横本地区公民館
 8/20(水) 妻ヶ丘地区公民館
 8/21(木) 庄内地区公民館
 8/22(金) 祝吉地区公民館
 8/25(月) 高崎総合支所

● **時間** 19時～21時

● **都市計画課** ☎23-2762

パブリックコメント

次の条例と計画を定めるにあたり、広く意見を求めます。

【都城市特定用途制限地域における建築物の制限に関する条例(案)】

【都城市特別用途地区における建築物等の制限に関する条例(案)】

【都城広域都市計画用途地域の決定変更(案)】

● **意見の募集期間**
 8月6日(水)～9月5日(金)

● **公表の場所** 都市計画課、情報公開コーナー、(市役所本館2階)、各総合支所建設課、各地区市民センター

※市ホームページにも掲載

● **意見の提出書類** 公表の場所を設置してある「意見・情報提出書」を利用ください。市ホームページからも取得できます

● **提出方法** 住所、氏名または団体名を明記し、封書で都市計画課へ郵送または持参してください。ファクス、メールでも受け付けます。情報公開コーナー、各総合支所および各地区市民センターでも提出できます。氏名、住所などの記載がない意見に対しては、市の考え方を公表しない場合があります

● **都市計画課**

☎23-2762 FAX23-2154
 toshikei@city.miyakonojomyazaki.jp

【都城市自殺予防行動計画(案)】

● **意見の募集期間**

8月30日(土)まで

● **公表の場所** 福祉課、情報公開コーナー、(市役所本館2階)、各総合支所市民生活課、各地区市民センター

※市ホームページにも掲載

● **意見の提出書類** 公表の場所を設置してある「意見・情報提出書」

を利用ください。市ホームページからも取得できます

● **提出方法** 住所、氏名または団体名を明記し、封書で福祉課へ郵送または持参してください。ファクス、メールでも受け付けます。情報公開コーナー、各総合支所および各地区市民センターでも提出できます。氏名、住所などの記載がない意見に対しては、市の考え方を公表しない場合があります

● **福祉課**

☎23-2980 FAX24-1188
 fukushi@city.miyakonojomyazaki.jp

森林の土地取引にかかる事前届出制度

水源地内の森林(土地)を取り引きする場合は、県への事前届出が必要となります。

● **受付開始** 8月20日(水)～

● **期限** 契約締結予定日の6週間前まで

● **届出者** 土地所有者など土地に関する権利を持っている人

● **対象となる取引** 贈与や売買、賃貸借など(相続は対象外)

● **提出先** 西臼杵支庁または各農林振興局

※詳しくは、県ホームページで確認ください

● **県環境森林課**
 ☎0985-26-7152

地域資源を活用した新商品の開発を支援します

市では、中山間地域などの振興を図るために、地域資源を活用した新商品開発を行う団体などに対して、その一部を助成します。

- 対象地域 山之口、高城、山田、高崎、志和池、庄内、西岳、中郷
- 対象になる実施主体 補助対象地域で、地域資源を活用した商品開発に取り組む団体など
- 補助率 対象経費の3分の2以内(上限50万円)
- 交付回数 年1回(最長3回)

※詳しくは、市ホームページで確認ください

申請 8月29日(金)までに事業計画書を総合政策課
☎23-2115
planning@city.miyakonojomyazaki.jp

休日急病診療機関

●診療時間 9:00~18:00
※歯科は17:00まで



みやざき医療ナビ

月日	医療機関名	電話番号
8/14 (木)	柳田病院 (小・内)	22-4862
	鶴木循環器内科医院 (循・内)	26-0008
	いづみ内科医院 (内)	22-7111
	吉見クリニック (外・整・内)	58-5633
	石井皮膚科医院	23-4588
	くぼた眼科	26-3100
	コダマ歯科医院	62-0108
8/15 (金)	児玉小児科医院 (小)	25-5570
	宮永病院 (内・胃・外)	22-2015
	佐々木医院 (内)	62-1103
	とまり内科外科胃腸科医院 (内・外・胃)	52-1135
	寺本整形外科医院 (整)	22-1171
	西浦医院 (耳鼻)	22-0715
	山崎歯科医院	24-3332
8/17 (日)	志々目医院 (内・小)	57-2004
	藤元上町病院 (内)	23-4000
	あきづき医院 (内・心内)	36-0534
	都北数島クリニック (胃・内・外)	38-6060
8/24 (日)	ならはら皮膚科医院	22-1455
	いそいち産婦人科医院 (産・婦)	22-4585
	さいとう歯科	26-8148
	政所医院 (内・小)	58-2171
	田口循環器内科クリニック (内)	24-0600
	みしま内科クリニック (内・循)	51-8100
	山下医院 (胃・外)	52-1348
	庄内医院 (整・リハ)	37-0522
やの耳鼻咽喉科	27-5222	
末原歯科医院	37-0047	

※診療機関は変更することがあります
詳しくは、テレホンサービス (医師会 ☎23-5555、歯科医師会 ☎25-4100) で確認してください

◎みやざき医療ナビもご利用ください
http://www.e-navi.pref.miyazaki.lg.jp

●休日当番薬局

8/14 (木)	東町、さわやか、グリーン古川調剤、たかお
8/15 (金)	ブリマリー、大光
8/17 (日)	すずかけ、ひむか都城ひまわり
8/24 (日)	ハートフル、さくら、ケーアイ都城高城

農業者年金に加入しましょう

農業者年金は、自分で積み立てた年金保険料とその運用益が将来の年金原資となる確定拠出型年金です。

- 対象 国民年金の第1号被保険者で年間60日以上農業に従事する60歳未満の人
- 保険料など 月額2万円を基本とし、6万7千円 (千円単位) まで増額できます。保険料は全額が社会保険料控除の対象となり、年金受給時にも公的年金控除が受けられます

●国の政策支援制度 認定農業者や青色申告者などの意欲ある担い手に対し、50歳から20年の国の保険料助成があります。ただし、保険料助成を受ける場合は、保険料の増額はできません。(保険料は

定額2万円) また、保険料助成分に相当する特例付加年金を受給する際には、農地などの経営継承が必要で

- その他 年金は生涯受け取ることでできます。加入者や受給者が80歳になる前に亡くなった場合でも、80歳までに受け取るはずであった農業者老齢年金の現在価格相当額が死亡一時金として遺族に給付されます

☎23-17868
各総合支所産業振興課

被爆二世の健康診断(無料)

●対象 両親のどちらかが被爆者健康手帳を所持している、原爆投下後に生まれた人
☎23-17868
健康課 様式は任意で「被爆二世健

肝炎ウイルス 検診医療機関の追加

次の医療機関で、肝炎ウイルスの検診を受けることができます。
●医療機関名 もりやま脳神経外科
☎21-6888
健康課 ☎23-2765

「診申込」と書き、本人の氏名(フリガナ)、性別、生年月日、住所、電話番号、過去の受診歴(年度および受診結果を記入)、受診を希望する医療機関名、親の氏名、住所、電話番号、被爆者健康手帳の番号を明記し、9月1日(月)までに封書で県健康増進課(〒880-8501 宮崎市橋通東二丁目10番1号)
☎0985-2617079

図書館だより

8月16日
↓
9月15日



◎問い合わせ
都城市立図書館
☎ 22-0239
高城図書館
☎ 58-4224

「俺の喉は 一声千両」

ひとこえ

一般



岡本和明(著) 新潮社(出版)
貧民芸に過ぎなかった浪曲を大きく格上げさせた天才浪曲師、桃中軒雲右衛門。その太く短い一生をひ孫が愛情込めてつづる伝記的読み物。

「さよなら宇宙人」

児童



高科正信(文) 荒井良二(絵) フレーベル館(出版)
ある日、陽子と万寿のクラスに、変わった男の子が転校してきた。「ぼくは宇宙人、地球の調査に来ました。」思わぬ自己紹介に、みんな興味しんしん…。

今月のおすすめの本

「日本語が世界を平和にするこれだけの理由」

一般

金谷武洋(著) 飛鳥新社(出版)
日本人が英語が苦手なのは、日本語が素晴らしすぎるから。「あいさつ」「名前」などの身近なテーマから、世界に誇るべき日本語の姿を明らかにする一冊。



「うみの100かいたてのいえ」

幼児

岩井俊雄(著) 偕成社(出版)
ここは海にうかぶ船の上。女の子が、大切な人形をはずみで海におとしてしまいました…。
太迫力の「100かいたてのいえ」シリーズ第3弾。



都城市立図書館

読み聞かせの部屋

おはなしの部屋、そらまめ、未就学児の親子

● 8月28日(木) 11時

本とおはなしの会

● 9月13日(土) 14時30分

内容 韓国民話ほか

高城図書館

おはなしトントン

読み聞かせ会

● 8月30日(土) 11時

国際交流員による

読み聞かせ会

● 8月27日(水) 15時

お知らせ

市立図書館では、土・日曜日
に限り住民票や印鑑証明書を
発行しています

【特設「コーナー」】

● 都城市立図書館

「夏の怪談特集」「戦争に関する本」「読書感想文課題図書・自由研究に関する本特集」

● 高城図書館

「熱中症対策特集」、「夏の怪談特集」

都城市立図書館 ● 休館日/8月18日・25日、9月1日・4日・8日・15日・16日

● 開館時間/9:30~18:50

※水曜日は20:00まで開館

高城図書館 ● 休館日/8月17日・19日・26日、9月2日・9日・15日・16日

● 開館時間/9:30~18:00

都城市立図書館

伝承館だより

易道具(算木、筮竹)

都城島津邸の収蔵史料の中に、易占という占いの道具があります。内之浦に漂着し、その後、都城の唐人町に居住した、漢学者江夏生官の子孫によって伝えられたものです。

易占は「易経」という中国古代書物に基づいたもので、計算用具である算木と50本の筮竹を用いて行います。奈良時代に日本に伝わったとされる易経は、江戸時代には専門の学者が現れるなど、長い間、日本の政治や文化と深く関わった学問でした。

日本へ渡り学者として身を立けた唐人にとって、占いは教養の一つでした。島津家十八代家久に仕えた唐人江夏友賢は、兵法や儒学などに秀でた人物で、鹿児島城(鶴丸城)の築城の吉凶を占いました。

唐人たちの持つ占いの知識や技術は重大な決定を左右し、領内統治と繁栄のために、積極的に利用されていきました。





【お菓子の詰め合わせ1人】

商品提供事業者

郷田菓子舗 (中町) ☎22-0960



昨年、全国菓子大博覧会で厚生労働大臣賞を受賞した「ちいばあのあっふるばい」や、オレンジの風味がさわやかな「オレンジケーキ」など、当店自慢のお菓子の詰め合わせ。ぜひご賞味ください。

◎**応募方法** はがきにクイズの答え、住所、氏名、電話番号と、わたしの一言や8月号を読んだ感想を書いて〒885-8555 秘書広報課まで。正解者の中から抽選で1人にプレゼントを差し上げます。

※応募者の個人情報、広報クイズの応募の受け付け、当選者への商品の発送以外には利用しません

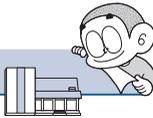
◎**応募締め切り** 9月1日(月) 当日消印有効

◎**発表** 本紙10月号

※このコーナーでは広報プレゼントの**寄付事業者を募集**しています。詳細については秘書広報課まで問い合わせください

◎**6月号当選者** 赤谷朋子さん(志比田町)

施設案内



※8月16日～9月15日の日程

◎**美術館(姫城町)** ☎25-1447

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

入館料 無料

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

※9月1日(月)～25日(木)までは展示替え作業のため休館

◎ワークショップ「灯籠絵を描こう」

8月30日(土)までの毎週土曜日 14時～16時

◎**都城歴史資料館(都島町)** ☎25-8011

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生160円 小・中学生100円

※毎週土曜日は、小・中学生は無料

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

◎特別展「東京から土偶がやってきた!」

9月15日(月)まで

◎**都城島津邸(早鈴町)** ☎23-2116

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

観覧料 「本宅」小学生以上100円

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

◎企画展「都城の対外交流と唐人町」10月5日(日)まで

企画展期間中の都城島津伝承館の観覧料は
一般210円 高校・大学生160円 小・中学生無料

◎**人形の館(山之口町)** ☎57-5295

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生160円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

◎**山之口弥五郎どんの館(山之口町)** ☎57-3713

開館時間 9:00～17:00

入館料 無料

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

◎**高城郷土資料館(高城町)** ☎58-5963

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生160円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

◎**旧後藤家商家交流資料館(高城町)** ☎58-6900

開館時間 10:00～16:00

入館料 大人200円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

◎**たちばな天文台(高崎町)** ☎62-4936

開館時間 10:00～15:00

金・土曜日、祝日の前日は19:00～22:00も開館

8月31日(日)までの夏休み期間中は、毎日夜間特別開館

入館料 中学生以上310円 小学生100円

休館日 毎週木曜日(木曜日が祝日の時はその前日)

◎お月見寄席 中秋の名月を楽しむ会

9月8日(月) 19:00～ 名月寄席、お団子振る舞い

POST CARD

8 8 5 8 5 5 5

52円切手を
お貼りください

都城市役所 秘書広報課 行

(広報 都城 NO.104 2014年8月号)

フリガナ

氏 名

ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、イニシャルで表示させていただきます

住 所 □□□□□□□□

電話番号 () -



イベントカレンダー (8月16日~9月15日)

※【 】内は場所、☎は問い合わせ先

都都市エリア

8月
31日(日) 14:00 ~
高城観音池まつり【観音池公園】
☎ 高城観光協会 ☎58-6900

9月
13日(土)~15日(月) 9:30 ~ 17:00
都北地区学校創意工夫作品展【ウエルネス交流プラザ】
☎ 商工政策課 ☎23-2753

13日(土)~15日(月)
ビーチパレードJBVツアー【霧島ファクトリーガーデン】
☎ 霧島ファクトリーガーデン ☎21-8111

14日(日) 8:00 ~ 11:00
都城ぼんち市【東中町通り】
☎ 商工会議所 ☎23-0001

環霧島エリア

8月
23日(土) 11:30 ~ 18:30 えびの市
24日(日) 7:00 ~ 15:00
山ガール・サミット【えびの高原キャンプ村】
☎ (南山)の旅企画室 ☎096-366-9411
30日(土)・31日(日) 霧島市
天孫降臨霧島祭【霧島神社、みやまコンセール】
☎ 霧島市観光協会 ☎0995-78-2115

市の提供番組紹介

テレビ番組の案内

■BTVケーブルテレビ (デジタル111ch)

※毎回10分間放送

「みやこんじょジャーナル」

① 6:50 ~ ② 11:50 ~

③ 17:50 ~ ④ 20:50 ~

⑤ 22:50 ~



ラジオ番組の案内

■MRTラジオ (AM放送936kHz)

「みやこのじょうドキドキナビ」

毎週:月~金曜日(祝日除く) 15:30 ~ 15:45

■シティエフエム都城 (FM放送76.4MHz)

「インフォメーションM」 毎週:月~金曜日

9:49 ~ 9:54、15:54 ~ 15:59 (再)



編集後記

都城の歴史や文化、自然などの魅力を今まで以上に発信するためのPRロゴが完成しました。制作者は、書家の紫舟さん。先日行われた式典では、紫舟さんの書く「書」とその迫力に魅了され、カメラ越しに思わず息のみ、シャッターを押す指にいつも以上に力が入っていました。本市の魅力を発信するPRロゴとみやこんじょ大使「ぼんちくん」を最大限に活用し、全国の人に魅力あふれる都城を知ってもらえるよう広報業務にもっと力を入れていきたいと思っています。(真)

インフォメーション

都城都市総合文化ホール

よしもと しゃべくり漫才



よしもとの厳選3組の漫才師が都城に集結!

出演:矢野・兵動、中川家、テンドラー

●日 時 9月13日(土) 開演17:30 (開場17:00)

●料 金 全席指定 2,800円 (当日3,300円)

※グループ割引あり。未就学児童は入場不可

◎問い合わせ 都城都市総合文化ホール ☎23-7140



都城市ウエルネス交流プラザ

9月プラザびより
星のおじさまの天体トーク
&クラシック・ギターの夕べ



星のおじさまこと、たちばな天文台台長・養部さんのトークと、クラシック・ギターの音色をお楽しみください。

●日 時 9月20日(土) 19:00 ~

●料 金 無料

●出 演 月と太陽と地球のおはなし 養部樹生
クラシック・ギター 愛川義夫

◎問い合わせ ウエルネス交流プラザ ☎26-7770

今月の表紙

堂々完成! 都城PRロゴ

本年度、本市のメイン事業の一つ「都城市PRロゴ作成事業」。新進気鋭の著名な書家「紫舟」さん作のこのロゴは、都城の文化や風土をイメージしたものです。都城の名前を、もっと全国の人たちに知ってもらうことで、観光客や企業の誘致、物産品の販売などの面でさまざまな効果があります。市民の皆さんも、このロゴを市外の人へPRして、「都城」を広めてください。



都城市現住人口

	平成26年7月1日現在	前月比	前年比
世帯数	71,052世帯	(51)	(403)
人口総数	166,429人	(-4)	(-711)
男 性	77,886人	(4)	(-351)
女 性	88,543人	(-8)	(-360)

スマートフォンからも市政情報がご覧いただけます



※平成22年国勢調査確定値に基づく推計人口です